

春の交通安全運動初日の朝、新栄通 11 丁目から 2 丁目まで約 1 km の道のりを、警察署長さんや町内会連合の会長さんたちと挨拶に廻りました。多くの町民の皆さんがまだ寒さの残る早朝から街頭啓発に参加しておられました。可愛らしい天塩小学校の児童からも挨拶をいただきました。寒い朝でしたが、歩きはじめて、ほんの 30 分で汗ばんできました。久しぶりに町民の皆さんの元気な笑顔をみられてとても嬉しかったです。

交通事故防止とともにコロナ感染症対策も、この春の喫緊の課題です。ワクチン接種日程が決まり予約が始まります。感染症対策本部と町立病院さらに国のワクチン接種スケジュールや農村地区の高齢者の来場対策のためのバス手配など体制は、ほぼ整いました。ご安心ください。

この冬の豪雪のせいか、雪解けが遅い所もあり、道路や施設のほかにも庭木や花壇など例年になく折れ割れ破損が目立っています。老朽化もあるのですが大事に管理していきたいものです。昭和 54 年建築の役場庁舎も老朽化が進んでいますが、町民の皆さんの避難場所、また司令塔としての

災害対策本部機能という重要な責務を担うため、今年度中に耐震化の設計と数年中に 3 億円規模の耐震工事を計画しています。私が就任して 3 年目となりますが、公共施設を中心に「昭和のモノ」の後始末が中心になっています。しかし後始末ではなく新築改築メンテナンス保存など、次代に引き継ぐべき先人の宝や遺産であり、町民や多くの皆様の叡智と情熱を注ぎ込んでいきます。

天塩高校の入学式に出席し、22 名の入学生と父母の皆様
に祝辞を述べてきました。時節柄、校歌紹介だったのですが、
歌詞一番は諳んじられましたが、二番三番はしどろもどろ、
自分の 50 年前……息子たち在学の 20 数年前……こんなはずではなかった、と反省しきりでした。